

令和2年度 第1回

公益財団法人新宿未来創造財団評議員会

議事録(議論内容)

※参考資料

令和2年10月19日

○高橋議長 それでは、ただいまより令和2年度公益財団法人新宿未来創造財団第1回評議員会を開催いたします

まず、議案第1号「令和元年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの附属明細書の承認について」議題に供させていただきます。

それでは、事務局の説明をお願いいたします。

（資料に基づく説明省略）

○高橋議長 ありがとうございます。

それでは、ただいまの説明について御質疑のある方は、発言をお願いしたいと思います、いかがでしょうか。

よろしいですか。発言がなければ、質疑を終了させていただきます。

それでは、議案第1号「令和元年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの附属明細書の承認について」、原案どおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○高橋議長 ありがとうございます。

異議なしと認め、議案第1号は原案どおり、決定することといたします。

○高橋議長 続きまして、議案第2号「令和2年度事業計画及び収支予算の補正について」を議題に供させていただきます。

事務局の説明をお願いします。

（資料に基づく説明省略）

○高橋議長 それでは、ただいまの説明について御質疑がある方は、発言をお願いいたします。

よろしいですか。

質疑は終了させていただきます。

それでは、議案第2号「令和2年度事業計画及び収支予算の補正について」原案どおり了承することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○高橋議長 ありがとうございます。

それでは、異議なしと認め、議案第2号は原案どおり了承いたします。

以上をもちまして、議事は終了となりますが、ほかに何かご質疑ありましたら、お願いします。

○大和評議員 令和2年度についても、4月以降、新型コロナウイルス感染症の拡大によって大きな影響を受けていると思います。貸館の中止など減収の要因もある中で、今年度の収支はどのような見込みとなっているか伺わせていただければと思います。

○諏訪管理担当事務局次長 大和委員のおっしゃるとおり、事業収益はかなりの減収見込みで、前年度と比べて現段階で約2億円の減収となっております。一方で、上半期は事業をほとんど行っていないため、支出についても現状おさえられているというところです。

現在は事業を再開しつつありますので、定員の縮小等、感染症に対応することでどのくらいの減額の見込みになるかは調査のうえ、新宿区とも協議し、指定管理料の増額をお願いできるかというところを、現在調整中です。

○大和評議員 全国の公立文化施設が長期にわたり閉館してきた状況で、民間の芸術団体への影響も大きくなっています。感染症の状況を考慮したやむを得ないキャンセルであっても、キャンセル料を取るのか、取らないのか、補償等も含めて議論があり色々な措置が取られてきています。

貸館が出来ないことで財団運営にとっても厳しい状況ではありますが、民間団体に対する影響についても御留意いただければと思っております。

○諏訪管理担当事務局次長 感染症に関する貸館のキャンセルについては、新宿区とも調整の上、キャンセル料等は頂いておりません。財団からも利用自粛をお願い申し上げております

ので、一度支払いいただいたものについても全て返還しております。

例えば新宿文化センターの場合は、利用の1年前にはすでに施設使用料をお支払いいただいておりますので、3月から5月頃にかけて相当な還付金の支出事務を行いました。

○高橋議長 感染症への対応は、多くの事業等に影響があり大変だったと思います。

区民の皆さまからは、これだけ多くの事業を中止したり長期の施設の臨時休館を行ったりしたことで、苦情やご要望等はありませんでしたか。

○諏訪管理担当事務局次長 施設により多少状況は異なりますが、この間、区民の皆さまには大変ご協力を頂きました。施設の長期休館等に対してのお怒りの声などは、大変少なかったかと思います。

ただ、6月以降の他の民間や公共施設が徐々に施設の貸し出しを始めたり事業が始まった段階で、新宿区の場合は大変慎重に開館への検討を進めておりましたので、「まだなのか」とか「ほかもやっているのになぜ借りられないのか」といったお声はございましたが、「新宿区についてはより慎重に対応を行っている」旨をご説明させていただき、御理解いただけていると考えております。

○高橋議長 分かりました。

ほかに何かご質疑ありましたら、お願いします。

よろしいですか。

それでは、本日本日の議事は、全て終了となります。ご意見いただきまして、ありがとうございました。

<以下、報告事項は省略>